

あいち国際理解教育ステーション(AIS)は、**国際理解教育**のワークショップを行う**ファシリテーター**を派遣しています。

## AISの考える…

**AIS**  
**国際理解教育**

世界のあらゆることを扱います。  
 世界の現状を知り、その中にある課題を見つけ、それを自分の課題として捉え、解決のための手立てを考えます。  
 AISは、国際理解教育で、自分で考え、参加・行動していける主体を育むことを目指します。

**AIS**  
**ワークショップ**

もともとの意味は「作業場」。  
 対等な立場で参加した人たちが、相互に学び合う学習スタイルです。  
 講師が一方的に話をする講義形式とは違う参加者全員の学び合いの場です。

**AIS**  
**ファシリテーター**

facilitateは「促進する」。  
 ワークショップをねらいと願いをもって構成し、時間管理をしながら進行する人のことです。

こんなプログラムを提供しています。

依頼ごとに、テーマやねらいに沿って、プログラムを組み立てます。

★基本的な構成

気分をほぐす → 参加体験話し合い → 気づきを生み出す → 学びの共通基盤を作る

アイスブレイク    アクティビティ    ふりかえり    共有

★AISのワークショップで扱うテーマ

貧困格差	異文化理解	多文化共生	コミュニケーション	人権
セルフエスティーム	食育	環境	平和	ESD

**ESD環境教育モデルプログラムに選ばれました。**

**命の水**  
 ～開発途上国の子どもの問題を「水」を通して学ぶ～

ねらい：  
 水を題材として、開発途上国の子どもの現状を体験から理解し、関心を持つ。

テーマ：**健康・貧困**

対象：**小学5年生以上**

所要時間：**90分～100分**

the water for survival

## AIS ACTION

- \*ファシリテーター派遣  
 小・中・高等学校  
 自治体の教員研修・各学校の現職研修  
 国際交流協会  
 生涯学習など
- \*プログラム・アクティビティ開発
- \*定例会  
 毎月1回土曜日10～12時に勉強会を開催。見学も歓迎します。  
 事前にご連絡ください。



★新人職員（新規会員）随時募集中！お気軽にお問い合わせください。

## AIS HISTORY

前身は、2002年から（財）愛知県国際交流協会で行われた国際理解教育ファシリテーター養成講座を修了したメンバーによって結成された「ブラザ国際理解教室」です。

そして、2011年から「あいち国際理解教育ステーション（AIS）」として、独自に歩を進めています。

（公益財団法人）名古屋国際センター（NIC）「地球市民教室」ワークショップコースを担当しています。

電話・FAX：052-761-3859（今枝明子）  
<http://www.aisonweb.com/>